

関西大学校友会 堺支部会報

33号

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話 072-221-5269
題字：天井一夫名誉支部長 揮毫

URL <http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>
E-mail ; ku-sakai@mbn.nifty.com



浜寺公園駅舎 (南海本線)

(絵) 宮内利正氏

「東京駅」や「中之島公会堂」など、数々の重要文化財を手がけた辰野金吾の設計で、1907年に建てられた木造平家建ての駅舎は、日本の近代建築のなかでもその価値は高く評価され、1998年に国の登録有形文化財に登録されている。現在は、仮駅舎近くに移設され、カフェ・ギャラリーとして営業されている。2028年に完成する新駅の玄関部分として活用される予定。

目

次

ごあいさつ／平成30年度校友会堺支部総会…………… 2	ゴルフの記録…………… 7
関友会の近況／堺キャンパスの近況…………… 4	関西大学フェスティバル in 東京／大魚夜市に今年も参加… 8
少子化対策の充実が地方の衰退を招く…………… 5	堺キャンパス祭／スプリングフェスティバル／校友の近況 … 9
逍遙の会…………… 6	忘年会・新年会開催／年間行事…………… 12

「いあいさつ」

支部長 草川 大造



暦の上では秋とは言え、厳しい残暑が続いております。去る6月18日には、大阪府北部を震源とする震度6弱の激しい揺れに見舞われました。またそれから程なく、西日本を記録的な豪雨が襲いました。心ならずも遠き旅立ちを余儀なくされた200柱に余る尊い御霊に心から哀悼の誠を捧げますとともに、被災された方々の一日も早い復興をひたすら祈念いたしております。

部長を仰せつかりました。身の引き締まる思いです。辻尾前支部長の跡を受け、非才非力な私に果たして支部長が務まるか、はなはだ心もとない限りではありませんが、支部役員の皆様、支部会員の皆様にお支えいただいたながら、堺支部のため、校友会のため、ひいては母校関西大学のため誠心誠意微力を尽くしてまいる所存でございますので、よろしくお引き回しください。ようお願いします。

ところで、関西大学校友会には120を超える地域支部が登録されています。その中で、愛知支部などに既に100周年を迎えられ、歴史と伝統に彩られた支部もあります。母校関西大学が先年130周年を迎えたところですから、創設から100年以上が経過した支部は、母校の歴史とほぼ並行して齢を重ねてきたといえます。わが支部は、昭和16年創設ですから、今年で77周年、喜寿を迎えること

平成三十年度校友会堺支部総会

新支部長に草川大造氏を選出

堺支部平成三十年度総会は六月二三日ホテル・アゴララリーゼンシー堺で開催され、校友会本部や関西大学、近隣支部代表など来賓・校友九〇名が出席した。

長辞任を受け、新支部長に草川大造氏を満場一致で選出した。この後役員が登壇、草川支部長が役員の協力を得て支部隆盛への貢献を誓った。

ここで、司会から平成二九年秋の叙勲・褒章で葛村和正副支部長が藍綬褒章、平成三十年春の叙勲・褒章で草川支部長が瑞宝小授章を受章したことが報告された。

第一回は宮内副支部長の司会で、堺支部の恒例となった「君が代」斉唱に始まり応援団々長の指揮で学歌斉唱、物故者への黙禱を捧げた。

始めに隅谷支部長代理が主催者挨拶。司会の来賓紹介の後、代表して校友会本部の田中義明副会長が演壇に立ち、今年の関大受験者が昨年比大幅増した話と昨秋のフェスティバル・イン東京への堺支部員参加への謝辞及び今秋のフェスティバル・イン東海と校友会総会への出席を要請。最後に明治二二年の第一回卒業式に触れ校友の絆の大切さを強調した。

講演の後、現役女子学生から山縣学部長への花束贈呈に続いて、竹山修身堺市長や世界ライトフライ級チャンピオンの拳四朗選手も

にようになります。これから傘寿をめざし、さらには卒寿、紀寿をめざし、支部勢力を拡大していかななくてはなりません。これには、支部活動の花となり原動力ともなる女性会員や若手会員を中心に支部会員を増やしていくことが不可欠と思えます。堺支部には、とりわけ女性会員と若手会員が少ないように感じます。母校関西大学では、学部によつては今や在学生の過半数が女性である由。それなのに、どの地域支部も女性が少ない、若年層が少ないと同じ悩みを抱えているようです。いきなり月並みな目標ですが、私はまず、女性会員、若手会員の獲得に力を注ぎたいと思います。何か糸口を見つけ、それを頼りに足で稼ぐことをしなければなりません。労を惜しんでいては、実現しません。「まず随より始めよ。」私も頑張りますから、支部役員、支部会員の皆様におかれまして、よろしくご協力を賜りますようお願い申し上げます。支部長拝命のご挨拶といたします。

第二回は関西大学人間健康学部、山縣文治学部長の講演。「子ども・子育ての世

界で起こっていること」という演題で、子ども・子育てというキーワードにより、虐待、子捨てなど我々の社会が抱える病理から、近い将来日本の国自体の消滅の可能性を示唆する重く重要な話に参加者は水を打った様に聞き入っていた。(詳しい内容はこの会報五ページに掲載)



竹山市長のご挨拶

総会の議案審議は各議案承認された。今回は体調不良のため辻尾支部長の支部



加わり全員で記念写真を撮った。

第三部の冒頭、司会の寺脇幹事が途中参加の方を含めて改めて来賓を紹介、挨拶に立った竹山市市長は、子ども対象の「水辺の学校」、健康寿命の「コッカラ体操」、「お渡り」の協力に加え北摂の地震の様な災害に向けての防災対策を社会安全学部の河田先生にお願いしている。これからも大学と二人三脚で参りたい、との祝辞の後、関西大学の芝井敬司学長は、関大は社会安全学部による危機対応のマニュアルが既に確立しており、この度の地震でもマニュアル通り早急に地震対策本部を立ち上げて対応、学生に対して安否確認のメールを即発信、地震当日の夕刻までに五千件の返事が来た。千里はたった二日、高槻でも三日での計画通りの再開だった。大切なことは、危機対応本部を組む事とリスクの見極めであるとの話を披露。続い



拳四朗選手(左)を紹介する杉崎事務局次長

て学校法人関西大学安部善博常務理事からは、堺市との連携協定は九年目になる。今後も住吉祭りやスポーツ指導などを通じ緊密化を図っていききたいとの祝辞であった。

乾杯の後旧交を温め合う楽しい食事の中、杉崎正明堺キャンパス事務局次長から出席の拳四朗チャンピオンの紹介があり、その無類の強さに一同感激、激励の万雷の拍手を贈った。

このあとは応援団の演舞、オーケション、ビンゴゲームと続き、葛村副支部長の閉会の辞の後、応援団の指揮により全員で輪になり道遥歌を歌い、お開きとなった。

(鴨頭光一)



応援団の演舞

関友会の近況(平成30年)

堺市役所関友会

会長 柴

信まこと



いります。

関西大学校友会堺支部の皆様には、平素より堺市役所関友会に多大なご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。堺市では、昨年9月の市長選挙を経て、竹山市政3期目に入り約1年が過ぎようとしております。本関友会会員におきましても、副会長と幹事長が共に今年度局長級に昇任するなど、会員それぞれが堺市の重要なポストで頑張っております。これまで同様引き続きましてのご指導をよろしく願います。

さて、前会長からバトンを引き継ぎ、堺市役所関友会会長を、また、私事ですが、市長公室長を拝命いたしました。あつという間に3年目を迎えました。あらためて気を引き締め直し、引き続き、微力ではありますが本会をさらに活性化させていくとともに、今後とも市長のトップマネジメントをしっかりと補佐してま

近況ですが、堺市ではこれまで一貫して行財政改革を断行しつつ、市民目線・現場主義による経営資源の選択と集中を進めてまいりました。今年度当初予算は「笑顔あふれるまちづくり」をテーマに、堺を愛するひとづくり、個性が輝く堺のまちづくり、堺を支える仕事づくり、さらに自由自治都市・堺に重点的に取り組むための予算編成となっております。

堺は大きく動いています。百舌鳥・古市古墳群は市民や議会の皆さまのご支援、ご協力の下、世界文化遺産の国内推薦を獲得することができました。また、民間による調査では、共働かしやすい街ランキングで3年連続の関西トップクラスを維持するとともに、シニアにやさしい街ランキングでは大阪府内第1位の評価をいただきました。市内

への企業本社流入超過数では政令指定都市で第2位となっております。また、6月・7月に甚大な被害をもたらしました、大阪北部地震や西日本豪雨におきましては、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。加えまして、被災された皆さま方に心よりお見舞い申し上げます。堺市は、双方の被災地に対し発災当初から支援を行っております。今年度も、男女あわせて20名と多くの関西大学卒業生が厳しい競争試験を勝ち抜いて本市に採用され、現在、本会入会への勧誘を行っているところと

今後とも、本会員全員が「チーム堺市役所関友会」として、政令指定都市・堺のさらなる発展に取り組んでまいりますので、堺支部の皆さまには引き続きいてのご指導、ご支援をよろしく願いますとともに、堺市の発展にご尽力賜りますことを期待いたします。私からの近況報告とさせていただきます。

関西大学堺キャンパスの近況について

堺事務局次長 杉崎 正明

堺キャンパスに開設した人間健康学部は、早いもので9年目に入りました。

2018年度は、人間健康研究科博士課程後期課程がよいよ完成年度を迎え、初の修了生を輩出できる年度となりました。

これまで、学部生の卒業生は115期生で、合計1,671名、大学院博士課程前期の13期生で35名です。

また、堺市さんとの地域連携事業も順調に成果をあげており、今後のさらなる発展も期待されます。

さらに、2020年度には「人間健康学部設置10周年事業」の実施を計画しております。校友会堺支部のみならずとも協力して何らかの事業を展開できればとも考えております。何卒よろしく願います。

ところで、人間健康学部1期生、ボクシング部の後輩で、プロボクサーのWBC世界ライトフライ級チャンピオンの拳四朗選手は、5月25日、東京・大田区総合体育館で見事に3度目の防衛を果たしました。

それも自身がタイトルを奪取した元チャンピオン、ガニガン・ロペス選手(メキシコ)を2ラウンドKOで返り討ちしました。これからの防衛を続けてほしいと思います。

また、ボクシング拳四朗関大後援会を2017年12月に設立し、2018年7月1日には、大阪新阪急ホテルでV3祝勝会を開催しました。入会希望の方は、拳四朗関大後援会事務局堺キャンパス事務局)までお問合せ下さい。

以上が堺キャンパスの近況です。校友会堺支部のみならずにはこれからも、ご支援のほどよろしく願います。

おめでとうございます

29年秋の叙勲で
葛村和正氏が
藍綬褒章
30年春の叙勲で
草川大造氏が
瑞宝小綬章
を受章されました。

少子化対策の充実が地方の衰退を招く

関西大学人間健康学部教授 山縣 文治

はじめに

六月二三日の支部総会の席上で、皆様方にお話をさせていただく機会を頂戴しました。当日のテーマは「子ども・子育ての世界で起こっていること…五つのトピックス」とし、①日本は滅亡の危機にある、②就学前の子どもの教育・保育の場は、幼稚園・保育所に加え認定こども園ができる、③子どもの七人に一人が貧困、④毎週一人の子どもが虐待で死亡している、⑤この通りのゆりかご(赤ちゃんポスト)の現実、を取り上げました。ここでは、紙幅の関係で、第一のテーマの身を簡単に紹介したいと思います。

命題の意味

「現在の日本にとつての最重要課題は何か」と問われたら、「人口減少に伴う地方の衰退」、「地方は順次拡大し、現在の都市部を侵食していく」と答えた」と考えています。

回答の適切性はさておき、本稿の命題と前段の課題認識との間には、齟齬があると思われる方が多いかも知れません。すなわち、「少子化対策によって地方の衰退を防ぐ」が正しい認識で

はないかということです。

「人口減少が地方の衰退を招く」という命題には、多くの方が首肯されると思います。ところが、「人口減少への対応においては、少子化対策の充実が重要である」との命題を前に置くと、「少子化対策の充実が地方の衰退を招く」が成立することになるので、少子化対策を講じなければ無論のこと、それが適切なものではなければ、一層地方の衰退を加速する、というのが命題の意味するところです。

限界集落と消滅可能性都市の違い

「限界集落」という言葉があります。数年前には「消滅可能性都市」という言葉が一時的にはやりました。全国の半数の自治体が二〇四〇年には消滅可能性という衝撃的な内容で、大阪府内でも都市部を含め、複数の自治体が該当していました。地域が維持できなくなるという点では両者は共通していますが、その根拠は大きく異なります。

限界集落は、生活のしづらさにつながり、高齢者福祉を中心とする地域福祉の視点が重視されました。しかしながら、おそ

らく多くの都市居住者あるいは都市自治体は、地方で起こっている現象にすぎず、いわば他人事であったと考えられます。

一方、消滅可能性都市は、高齢化をベースにするものではなく、二〇一三〇歳代の女性の人口割合と人口の社会移動を根拠とするもので、少子化の行く末として提示されたものです。共通項は人口の社会移動、異質項は女性の人口割合です。両者を関連付けるのが少子化であり、高齢化ということになります。

少子化対策において失つてはならない視点

戦後日本の出生数は、第一次ベビーブームで二七〇万人、第二次ベビーブームで二一〇万人、今では九〇万人台の前半にまで落ち込んでいます。二〇一七年には、前年に比べ年間に三万五千人以上も減少し、当面この状況は続くと考えられます。

この二〇年、少子化あるいは次世代育成支援施策の名のもとに、様々な対策が国を挙げて講じられています。その効果もあつてか、出生率はやや回復しましたが、前段に示したように、出生数は全く回復していません。

消滅可能性都市の問題は、出生率の問題以上に、出生数の問題です。少子化している地域では高齢化が進みます。高齢化し

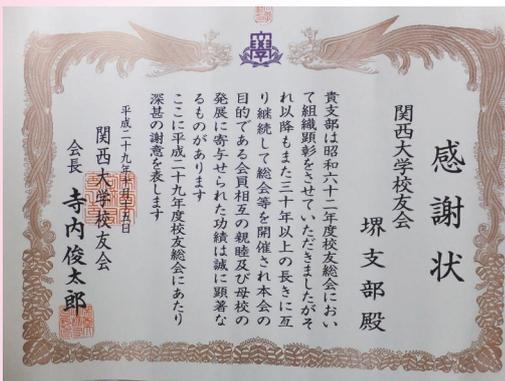
ている地域は、税収減に加え、高齢者関連サービスへの支出が増えます。結果として、少子化対策に投入できる財源は量的にも割合的にも低下することになります。このような状況で、相対的にゆとりのある自治体が、子育て世代や子育て世代予備軍に有効な施策を講じると、人口の社会移動を招きます。すなわち、財政力の脆弱な自治体では、出生数の減と社会移動、という二重の少子化に見舞われることになるのです。

おわりに

国連は、二〇三〇年に向けての課題として、「持続可能な開発のためのアジェンダ」(通称、SDGs)を公表しました。17の目標の中には、人口爆発、貧困、平和、福祉、教育などに加え、第11番目の目標として、「都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする」が掲げられています。

人口爆発とは全く逆の事情にある日本ですが、まさに持続可能な日本とするには、どのような取り組みをすべきか。人口減少下における日本版SDGsが期待されます。子孫に美田を残すか、社会に美田を残すか、頭を抱える日々です。

堺支部が校友会から
組織特別顕彰として
感謝状を受ける



逍遙の会

第41回 逍遙の会

天誅組の足跡を辿る〜河内國平氏の工房を見学する

平成29年10月29日、台風22号が接近する中、隅谷前支部長以下関西大学校友会支部のメンバー19名を乗せたバスは堺東を出発した。

第41回逍遙の会は「天誅組の足跡を辿る」、そして関西大学の校友で刀匠の「河内國平氏の工房を見学する」という豪華二本立てだ。このオリジナルティーにあふれる企画は、案内人の北村氏、そして河内國平氏と親交の深い間宮氏のおかげである。

道中の車窓から見える山々には雲がたなびいて、いつもは見られない幻想的な風景である。やがて最初の見学地である「五條代官所跡」に到着。ガイドさんの説明によると、尊王攘夷に燃える血気盛んな若者で組織された天誅組の一行が幕府の代官所を襲い、代官

を殺害して本陣を桜井寺に置く。時は幕末の文久3(1863)年8月17日。

こうして始まった「天誅組の変」は、その翌18日の公武合体派による政変によって尊王攘夷派が失脚したことで一転する。

逆賊となった「天誅組」は敗走し、1ヶ月余り経た9月24日に、鷲家口村(今の東吉野村)でほとんど全滅してしまう。『天誅組の変』は幕末という大きな時代のうねりの中に翻弄されてしまったが、今回訪れた五條が明治維新発祥の地と言われるのもうなずける気がする。

次に私たちは「桜井寺」を見学した。天誅組がここを本陣として五條仮政府にしたという。境内には、代官の首を洗ったという大きな石の手水鉢があった。ところで、私たちに天誅組の話をしてくれた男性ガイドさんが関西大学の卒業生で、その上に息子さんも

また関大の後輩で落語家として活躍している桂雀太さんと言う。偶然にも我が関西大学同窓生の幅広い活躍ぶりを知って嬉しく思った。

あいにくの天候のため、残念ながら五條新町の町並み見学はカットして、柿の葉ずしやマトの「夢想庵」でランチタイム。ここで、「今回、アルコールは抜きにします」というお触れが……。左党の先輩諸氏には何ともきびしい事態!?となったが、食事の後の大切な「工房見学」に備えてのことである。

美味しいお弁当をいただき、売店でお土産を物色してからバスに乗り込んだ。私たちは、降りしきる雨の中を東吉野村へ向かう。途中2か所も「通行止め」に



刀鍛冶工房

遭ったが、無事に工房に到着。さっそく刀鍛冶の工房に案内された。

河内國平氏とそのお弟子さんが、真っ赤に焼けた鉄を打つ光景に私の目は釘付けになった。闇の中にあるのは、ふいごの音と美しい炎を上げている炭火。やがて師匠の気合の入った声とともに火の中から真っ赤な鉄の塊が取り出される。そこに弟子が大きな相槌を振り下ろす。その瞬間に響く鋭い音と飛び散る火花。師匠の発する声に応えて若者は黙々と相槌を打つ。その姿に文部省唱歌の『村の鍛冶屋』を思い出した。しかし目の前の光景はもつとりアルで迫力がある。私は初めて『薪能』を観て感動した時のことを思い出した。

いま観ているのは作業というよりも崇高な芸術と言うべきものだ。工房を出た私たちは居間に通された。そこで美味しいお茶とお菓子をいただき、河内氏のお話を伺い、その作品を拝見した。驚いたことに、河内國平氏はつい先ほどまでの厳しい刀匠の姿とは別人のような柔らか

な語り口である。ユーモアを交えてにこやかに話す大先輩の姿に、黄綬褒章や文化庁長官賞等々、輝かしい経歴を持つ人物の大きさに心から敬服した。山深い東吉野の里の工房で過ごした貴重な時間はあつという間に過ぎ、私たちは帰路に着いた。あれほど降っていた雨も止んで、ときおり薄日のさす中をバスは予定時刻に堺東に到着。事務局の鍋島氏から「関大野球部が大いに活躍中」という報告、北村氏からは「次の逍遙の会は、来春5月に和歌山の白崎海岸(日本のエーゲ海?)を訪ねる予定」だという連絡があり、盛り上がりがあったところで逍遙の会は無事に終わった。終わりに、今回の日帰り研修会をお世話してくださった幹事の方々、そして悪天候の中を無事に運転してくれたドライバーさんを中心に感謝いたします。(高木 寛)

は、13名の参加者を乗せて和歌山県の海南市へと走る。この時期にはめずらしく朝からあいにくの雨模様。中型の観光バスのゆつたりとした車内で、おなじみの北村さんのお話が始まると校友たちの笑顔が広がる。

阪和道の海南ICを出て私たちは、最初の見学地である「藤白神社」へ。

ここは熊野古道の藤白王子(第36皇子)である。境内には藤白坂で殺された万葉の悲劇の貴公子、有間皇子の歌碑や、目を見張るようなクスノキの巨木があつて、古い歴史を感じさせられる。また全国200万ともいわれる「鈴木姓」のルーツとしても知られるという。

『家があれば けに盛る飯を 草枕 旅にしあれば 椎の葉に盛る』という歌は有名なので私も知っていたが、今日こうして藤白神社に来て、歴史的な背景も少し知ることが出来た。

昼食は湯浅温泉・湯浅城(といっても民間の国民宿舎)で熊野牛すき焼き御膳。ランチタイムは逍遙の会の楽しみの一つである。今回

第42回 逍遙の会

平成30年5月13日朝8時30分に堺東を出発したバス

の料理もなかなか良い味の牛肉をゆつくりといただいで大満足。前回の秋の会とは違って今日はアルコールも入って、左党の諸氏はえびす顔。

昼食後、私たちは由良町にある「興国寺」へ。この寺は関南(鈴鹿の関)第一禅林と称される臨済宗の禅寺で、山門や法堂などの建物は禅寺らしく飾り気はないが、堂々とした佇まいを見せている。ここは全国の醤油文化の発祥であり、また尺八の寺、虚無僧の寺としても知られている。境内の奥にある天狗堂に奉られた天狗の面にはびつくりさせられた。とにかく大きい。戦災に遭った七堂伽藍を天狗が一夜にして建立したという伝説に因るといふ。

最後に訪れた白崎海岸は「日本の渚百選」にも選ばれ、「日本のエーゲ海」とも呼ばれる美しい海岸だ。碧い海と真っ白な石灰岩とのコントラストが見事な景観を造り出している。私が以前に来た時とはずいぶん様変わり



藤白王子前にて

して、道の駅などもある遊歩道などずいぶん整備されている。あいにくの空模様で、ゆつくりと散策することはできなかったのが心残りである。

私は若い頃から友人と魚釣りに来て、今回のコースは何度も通ってきたが、逍遙の会に参加したおかげで、今日初めて神社や寺院そして紀州漆器の黒江の町並みなどを見学して、とても勉強になった。

最後に、今回の逍遙の会を企画してくださった幹事の方々と、悪天候の中を無事に運転してくれたドライバースさんに心からお礼を申し上げます。

(高木 寛)

ゴルフの記録

第29回 堺・関大・関学親睦ゴルフ会開催

平成二九年十月十九日、あいにくの細かな秋雨を降る中、天野山カントリークラブにて、年に一度の恒例「堺・関大・関学親睦ゴルフ大会」が開催されました。参加者総勢二十一名(関大一五名・関学六名)にて各組、関大・関学混合チームの組合せで楽しくラウンド致しました。

今年は関大・関学対抗団体戦と個人戦をWペリアハムにて競いました。結果は、個人優勝、河辺滋郎氏(関学・グロス87)、準優勝、長嶺光生、三位、宇杉権三氏となり、河辺氏はベストグロス賞も獲得しました。

前年度個人優勝、池田典郎氏の連覇はなりませんでしたが4位入賞、5位、北井宏昌氏の他、豊嶋賢二氏



菅野勇氏、上坂和正氏などが飛び賞を受賞しました。今回は丸市菓子舗(野間耕三社長 提供)による大波賞・小波賞・水平賞も特別に授与されました。団体戦は、支部対抗戦方式と同じく、上位四名のネットスコアを合計し勝敗を決した結果、個人戦の2位から10位まで独占した関大が圧倒的勝利を収め、今年度校友会支部対抗戦優勝の実力(Wペリア運の強さ?)を発揮しました。

会食・表彰式の後には、関大関学交互に学歌斉唱し、最後はエールの交歓を持って閉会とし来年の再会を約して帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。来年もまた元氣にお会いしましょう。(長嶺光生)

第26回 KUS 関球会ゴルフ開催

秋も深まった平成二九年十一月十七日(金)快晴の元、天野山カントリークラブにおいて、今年5月、「関大校友会支部対抗親睦ゴルフ大会」で3年振りに優勝を遂げた我が堺支部の秋期ゴルフコンペが、参加者(二十名)で開催されました。

今回は佐野健次郎氏が人工関節手術から1年半振りに復帰され盛大な拍手で迎

えられました。コンペはWペリアハンデ(上限ハンデ50)にて競い、名実ともに堺支部実力NO1の杉崎正明氏(61年商卒)が(グロススコア77、ネットスコア71・0)で見事優勝。ベストグロスも獲得し、完全優勝されました。

準優勝は小波賞も獲得の菅野勇氏、三位は長嶺、大波賞、山之上英市氏、水平

第27回 KUS 関球会ゴルフ開催

賞、川本憲治氏ほかニアピン・ドラコン賞など各賞が贈られ、天野山C.Cから提供のボストンバッグは「全員ジャンケン争奪戦」を勝ち抜いた宇杉権三氏が獲得、ゴルフボールは下位者4名に、参加賞としては美しい吉野のそばが全員に渡されました。優勝の杉崎氏は関大堺キャンパス事務局次長にして春秋に開催されている関大縁の「浜田プロゴルフスクール」の世話

役でもおられます。準優勝の菅野氏や上田氏も浜田プロ門下生と判明し、杉崎氏のスクール申し込み説明には、参加者全員興味深々でした。表彰式と会食の和やかな雰囲気の中、次回の再会を約し、各自、賞品やお土産を手に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。来春もまた元氣にお会いしましょう。(長嶺光生)

正に春爛漫の四月二十日(金)快晴の元、天野山カントリークラブにおいて、堺支部の春期ゴルフコンペが、参加者(二十一名)で開催されました。

コンペはWペリア(上限ハンデ50)にて競い、熱戦の結果は、隅谷哲三支部長代理がグロススコア86、ネットスコア71・6)にて見事優勝されました。準優勝は、前回人工関節手術から1年半振りに復帰された佐野健次郎氏が、完全復活のスコア85でベストグロス賞・小波賞も獲得されました。三位は野守親夫氏、大波賞、菅野勇氏、水平賞は間宮健二氏が、そして最年長の川本憲治氏は見事ジャンケン大会を勝抜き、天野山C.C提供のボストンバッグを獲得されました。また同じくクラブ提供のゴルフボールは多分ロストボールの多かった4名に贈られ、参加賞としては美しい吉野のそばが全員



期待下さい。(長嶺光生)

美味い吉野のそばが全員

関西大学フェスティバルin東京に参加

平成29年9月3日(日)

『関西大学フェスティバルin東京』が「ベルサール東京日本橋」で開催され堺支部から9名が参加した。会場はJR東京駅八重洲北口から徒歩6分のところにある高島屋日本橋店の隣接する交通至便の地。

東京支部の堺 精一支部長が実行委員長、神奈川支

部、千葉支部、埼玉支部それぞれ別の支部長が副実行委員長となられ本会の運営にあたられた。

第1部のイベントは12時35分から春川 正明氏(読売テレビ報道局解説委員長・関西大学社会学部卒)の講演。講演テーマは「関西から全国に発信する重要性」、人、カネ、モノ、情報

が東京に一極集中し日本でもアメリカでも世界でも、自分と違う意見を激しく攻撃する風潮が気になる今こそ、関西から全国に向けて、多様性を尊重するためにも「ちよつと違うじゃないですか」と発信する重要性が高まっていると述べられた。

13時55分から応援団演奏、15時から関西大学出身の落語家、林家染太、桂米輝、桂小留による寄席。

入試相談コーナーは12時から15時40分まで開設され入試制度、カリキュラム内容や学生生活などの説明が行われた。

第2部の大交流会は東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城支部の皆様、関西の各支部、中国・九州・四国・北陸・東海の各支部の皆様、大学関係、校友会、教育講演会の方々に盛大に催され、関西大学関係者同士、大いに学縁を深めた。

(鍋島均志)



大魚夜市に今年も参加 安田ゼミの学生さんが「射的ゲーム」を運営

宮原・拳四朗らの直筆色紙に歓声

平成30年7月31日、堺大魚夜市が大浜公園一帯で開催された。当日は、熱中症が心配される気温であるが、雨天の心配もなく午後1時30分より9時30分まで各種出店、イベントで大勢の来場者で賑わった。

今年、堺キャンパス人間健康学部安田ゼミの学生

30余名が安田忠典教授の陣頭指揮のもと、準備、射的ゲームの運営、終了後の片付けをされ、堺支部役員も終日交替でサポートした。夕方からは、射的ゲームへの来場者が列をなす状態となり、お一人様3発の発射制限をし、お客様にあまり待たずに楽しんでいただく

けるようにした。目玉商品の高橋大輔、織田信成、宮原知子、拳四朗選手の直筆色紙が当たると歓声があがりお客様に楽しんでもらった。夕方から終了までは、常に行列が絶えることなく盛況裡に進んだ。

(鍋島均志)



浴衣姿の竹山市長と



安田ゼミのブース

第9回

堺キャンパス祭

平成30年6月3日(日)に関大堺キャンパスで開催された「第9回 堺キャンパス祭」に今年も堺支部校友会として出店参加致しました。堺キャンパス祭では、恒例の丸市菓子本舗さんの和菓子の販売と、今回新しくつば市製茶本舗さんの抹茶アイスクリームの販売を行いました。当日は快晴に恵まれ、抹茶アイスクリームは大盛況のうち早くに完売致しました。また、今回は、堺市水道局さん

1ームは大盛況のうち早くに完売致しました。また、今回は、堺市水道局さん



水茶庵のブース



抹茶アイスクリームを販売

に、堺支部からつば市製茶本舗さんの高級茶を提供し、「水茶庵」のブースで冷茶として提供されましたが、こちらも大好評のうち、午後2時には完売しました。(中尾真一)

2018 スプリングフェスティバルに参加

2018年の「関大桜」は、平年より一週間から10日ほど早く咲いて今年の4月8日のスプリングフェスティバル(ホームカミングデー)はほとんど葉桜になっていた。

集合時間まで時間があつたので、私と川本憲治先輩で「花より団子」とばかり、テント張り店でオーストラリア産の高級ワインをワンカップ飲み、ほろ酔い気分になつてしまつた。

外の気温は、日差しがあると暖かいけれど、そよ吹く風はまだ寒かつた。11時30分、我が堺支部は経商学舎A棟3階309教室に14名が集まり、昼食を食べながら天井会長の挨拶と昭和34年頃の阪急千里山線の当時の懐かしい「下駄履き電車」の写真が配られて皆で往時の想い出話に花が咲いた。また飛び入りで堺支部入会希望の池田拓也氏(H28年法卒・堺市

職員)が壇上で自己紹介をしてくれた。これから若い会員が増えて益々堺支部が活性化することを切に望むところで。(小島秀明)



校友の近況

30年総会返信はがきの通信欄より

網本 浩幸 昭和41年卒 法学部

お陰さまで元氣と健康に恵まれ、変わらずの弁護士稼業。ベテラン・中堅・若手の弁護士たちと共に、現役で頑張っています。プライベートでも、週一の阿波どり稽古と川柳遊び、KARAOKE歌唱、それにiPad弄りで楽しんでます。川柳では、ほんのたまに朝日新聞(朝日なわ柳壇)でも入選することがあるんですよ。

鍛冶 勝 平成7年卒 工学部

堺市に本社がある真生印刷(株)営業部 鍛冶です。社長が関大卒業生で校友会堺支部総会のご案内をいただきました。今回代理で私が出席いたしました。私は関大ラグビー部のファンで冬のリーグ戦は近年毎年4〜5回観戦しています。週1回のゴルフ頑はつて居ます。

川本 憲治 昭和29年卒 経済学部

6月23日は何かと予定を空けておきます。よろしくお願ひいたします。あいかわらず添乗で飛び回っています。今回バス代は10万超えました。よろしく呼びかけを!

北村 修治 昭和46年卒 文学部

体調よくなく、出席出来ません。総会には出席出来るようがんばります。

田頭 勝 昭和40年卒 商学部

変形性骨盤病なので手術になるかも知れないです。

田中 利明 昭和49年卒 文学部

お世話になってます。ありがとうございます。総会出席楽しみにしています。今、南方熊楠の研究に取り組んでいます。

高木 寛 昭和48年卒 法学部

泉北から堺東に転居して5年、退職して3年が過ぎました。年2回の堺支部逍遥の会は、日帰りで、毎回の企画もユニークなものが多く、楽しく参加させていただいています。特に昨年の五條〜東吉野は刀匠の工房の見学が強く印象に残りました。

十河 良和 平成元年卒 文学部

このたびはお誘いいただきありがとうございます。先に入っておりまして仕事の出張があり欠席させていただきます。世界遺産登録もいよいよまじかに迫っており、忙しくさせていただきます。いい知らせをお届けできるよう、がんばります。ご盛会をお祈り申し上げます。

長田 美幸 昭和50年卒 文学部

65才で大阪市役所再任用職員を卒業し、今は郵便局で期間雇用社員(短期)として勤務しております。

長嶺 光生 昭和50年卒 法学部

校友会堺支部では、ゴルフ同好会があり、長嶺が世話役を致しております。年に2度の「KUS関球会」や「関大関学対抗戦」を開催し、「全国支部対抗親睦団体戦」へも参加致します。どうかマナーの良い、レディ&ジェントルマンの皆様奮ってご参加下さいませようお願い致します。

また、堺支部は、阪神甲子園球場1塁側内野席2席の年間予約席を購入致しております。タイガースファンの皆様、3試合単位(36,000円)にてシェアしていただきますので、お申し込みを検討願ひます。

野守 親夫 昭和46年卒 工学部

校友会堺支部の皆様方としての交流行事には大変満足して居ります。私事ですが、昨年末をもって会社を退社して、今は時間的余裕も出来、ゴルフ、旅行等趣味、地域のボランティア活動で楽しく忙しい日々を過ごして居ります。今後校友会の皆様方との行事を通して交流を深めたく宜しくお願ひ申し上げます。総会を楽しみにして居ります。

宮内 利正 昭和41年卒 法学部

来年度は現在の大阪府更生保護協会の職場を卒業し、郷里鳥取県倉吉市へ帰る準備に入ります。当分の間、堺支部への在籍をお願いするものです。よろしくお願ひ申し上げます。

若狭 晃 昭和29年卒 法学部

母校の集いなので久しぶりに出席を願っていたのですが、体調不良で止むなく欠席に。残念です。ご盛会を願っています。お世話をして下さり誠に有難うございます。

募集

校友の近況・支部活動に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

あみもとひろゆき
弁護士 **網本浩幸**

(アイマン総合法律事務所・代表)

URL … <http://www.aimann-law.jp>

河上泰廣法律事務所

弁護士 **河上泰廣**

〒590-0076 堺市堺区北瓦町2丁4番16号
堺富士ビル4階
TEL (072)223-0151(代表)
FAX (072)223-6727

BMW正規ディーラー

Elbe-Group

代表取締役 **高橋克彦** (S60 学工卒)

エルベオート株式会社

堺店 大阪府堺市中区深井北町3401 TEL(072)277-2300
(営業/サービス/BMW Premium Selection 堺)
貝塚店 大阪府貝塚市石才285-1 TEL(072)438-2300
(営業/サービス/BMW Premium Selection 貝塚)

株式会社タナカユキ

本店 大阪市浪速区福荷1-12-14 TEL(06)6568-2031
(営業/サービス)
杭全店 大阪市東住吉区杭全7-2-5 TEL(06)6714-5503
(営業/サービス)
南店 大阪市西成区南津守5-1-14 TEL(06)6651-8801
(サービスセンター)

調査・出願から権利化・紛争処理まで
知的財産を総合的にサポート

中尾真一特許事務所

特許

考案

意匠

商標

〒590-0971 大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号 YSビル2F
TEL : (072) 221-0848 FAX : (072) 223-7986
E-mail : nk-nakao@syd.odn.ne.jp URL : www2.odn.ne.jp/nakaopat/

相続の事なら
お任せ下さい!!

●代表取締役/税理士

小野佳代
KAYO-ONO

小野財務コンサルタント株式会社
小野佳代 税理士事務所
小野佳代 行政書士事務所
〒590-0957 堺市堺区中之町西1丁1番10号 堀ビル内
Telephone: 072-221-4600
Facsimile: 072-221-5565
Mobilephone: 090-2705-5274
E-mail onokayo@tkcnf.or.jp
ホームページ <http://www.onokayo.jp>

相続税申告
遺言・農地転用等
相続をトータルに
サポートします。

税金と経営に関するご相談は
かんよ税理士事務所 へ!!

相続税対策、法人・個人の経営・税金に
関する疑問など何でもご相談ください。

税理士 高松 のりかど

〒591-8036 堺市北区百舌鳥本町1丁60番地
TEL 072-259-7277 FAX 072-250-1100
<http://www.kanyo.or.jp> mail:info@kanyo.or.jp



介護施設 **ひがしやま**

文 社会福祉法人コミュニティ福祉会

既存施設に小規模多機能型事業所(18名)と
サービス付き高齢者向け住宅(20室)を併設しました。

グループホーム18名。デイサービスセンター25名。
訪問介護ステーション・居宅介護支援事業所。

〒599-8247 大阪府堺市中区東山719-1 TEL:072-230-0307 FAX:072-230-0308
E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp



不動産の評価・調査・コンサルティング

株式会社 **和田総合鑑定**

代表取締役
不動産鑑定士

和田 浩

〒590-0079 大阪府堺市堺区新町5番32号 新町ビル6階
TEL 072-225-2222
FAX 072-225-3939

不動産の適正価格情報提供サイト

大阪 不動産鑑定相談センター
<http://www.wada-kantei.co.jp>



株式会社 **ダイネツ**
ダイネツ 商事株式会社
ダイネツ 鋼板株式会社
三洋金属熱練工業株式会社

代表取締役 **葛村和正**

〒590-0930 堺市堺区柳之町西3丁3番1
TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。
24時間、日曜、祭日関係なく稼働し品質、納期、
価格がどこよりもすぐれる努力をし、全社員が一体
となってお客様にサービス致しております。
ぜひお試しください。



八田工業株式会社

取締役会長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)
本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
TEL(072)277-7227(代) FAX(072)277-8960



City Hotel
SEIUNSO



宿泊に、会議に、懇親会・宴会にシティホテル青雲荘
をご利用下さい。送迎バスもご用意いたします。

堺市堺区出島海岸通2-4-14(堺阪南線沿)
TEL(072)241-4545 FAX072-243-1230
<http://www.seiunso.net> E-mail: info@seiunso.net

住いの塗装

吹付タイル・建築塗装・防水工事

技術・誠意・信用の
有限会社 **阪神美装**

〒590-0016 堺市堺区中田出井町1丁1番4号

TEL.072(223)0360 担当 間宮健二
FAX.072(222)4601 担当

見積無料
一口一可

社は **光は永遠に新しい**
 未来と宇宙のロマンを
 造形する 夢工場

★光機械工業株式会社
 株式会社 HTT

代表取締役 **長嶺光生**
 昭和50年 法卒

〒551-0031
 大阪市大正区泉尾5-18-8
 TEL (06)6552-5055(代)
 FAX (06)6552-9110
 URL <http://www.hikari-kikai.com>

☆主要営業品目☆
 金属チタン・シリコンウエハー製造装置
 紙オムツ・衛生材料製造装置
 各種装置及び部品製作
 耐熱耐蝕金属・レアメタル加工品
 電子部品材料販売

SINCE 1950

FURUBUCHI
 Accounting Office

〒590-0952
 堺市堺区市之町東三丁目一番二二番
 TEL (072)221-2000
 FAX (072)221-2000
 E-mail furubuchi@furubuchi-zetisai.jp

古淵 税理士事務所

古淵 孝仁
 (昭和五十五年法学部卒)

学校法人 関西大学
 関大・高同窓会
 関西大学 千寿会

税理士 **古淵 孝仁**
 会長 評議員
 会長

生き活き・い〜気
健康 自立 介護

ゼロワン
 N'ABLE HOUSE

〒590-0950 堺市堺区甲斐町西3-3-11
 Tel. 072-221-2000
 ホームページアドレス
<http://www.01nablehouse.com>

交通案内

電車・バスの場合
 ●南海本線「堺駅」南口より東へ
 ●南海シャトルバス「堺駅前」バス停、東へ徒歩3分

お車の場合
 ●フェニックス通「住吉橋」大同生命角北入る

関西大学校友会堺支部名誉支部長
 関西大学(大学院)博修士会名誉会長
 阪南大学名誉教授

天井 一夫

郵便番号五九九一八二二一
 堺市東区日置荘北町二丁目五番二六号
 電話 〇七二(二八五)〇二六三番
 FAX 〇七二(二八五)〇二六三番

御菓子司
(株)丸市菓子舗

明治28年創業の老舗。御菓子司(株)丸市菓子舗。
 本店 〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26
 TEL 072-233-0101(代)
 FAX 072-233-0243



営業倉庫・運送・不動産管理
 (倉庫は貨物のホテルです。)

佐野倉庫株式会社

大阪府堺市堺区山本町五十一〇九
 TEL 〇七二(二二九)四七八一
 FAX 〇七二(二二八)〇七五八

29年度年会費納入者 (五十音順・敬称略) 平成29年4月1日～平成30年3月31日まで	
芦野幸次	植野正仁
天井一夫	植村芳治
網本浩幸	宇杉権三
井内孝志	麻植孝幸
池尾弘久	大谷勝明
池田典郎	大野雅司
一木敬子	大丸 力
稲田昌三	柿埜 武
稲荷洋子	片平玲子
井ノ本英明	金澤 勇
今井康雄	鴨頭光一
岩井留美	河合憲一
上坂和正	川上 晃
上田孝之	河面愛彦
植田博之	川本憲治
北井秀夫	北井宏昌
北川俊治	北畠嘉弥雄
北村修治	北村修治
木村志郎	草川大造
葛村和正	葛村和正
久保貞信	久保貞信
樽松恒彦	樽松恒彦
小島秀明	小島秀明
小谷保雄	小谷保雄
小西 始	小西 始
小林勝彦	小林勝彦
小松 宏	小松 宏
阪井正一	阪井正一
阪口光弘	阪口光弘
阪本昭夫	阪本昭夫
佐野健次郎	佐野健次郎
芝田 一	芝田 一
島 保範	島 保範
菅野 勇	菅野 勇
杉崎正明	杉崎正明
杉林克廣	杉林克廣
鈴木信一	鈴木信一
鈴木義規	鈴木義規
隅谷哲三	隅谷哲三
隅谷通男	隅谷通男
曾根政美	曾根政美
高木 寛	高木 寛
田頭 勝	田頭 勝
高橋克彦	高橋克彦
高橋秀雅	高橋秀雅
高松健之	高松健之
高松慶暢	高松慶暢
竹内一二	竹内一二
竹下 司	竹下 司
田中 克	田中 克
田中松次郎	田中松次郎
谷本順一	谷本順一
辻 哲朗	辻 哲朗
辻尾健一郎	辻尾健一郎
辻本修一	辻本修一
寺脇 茂	寺脇 茂
富田尚典	富田尚典
席田隆利	席田隆利
中井兵亮	中井兵亮
中尾真一	中尾真一
中迫悟志	中迫悟志
中田雅一朗	中田雅一朗
長田美幸	長田美幸
中辻利雄	中辻利雄
中西健次	中西健次
中野博史	中野博史
中野昌人	中野昌人
長嶺光生	長嶺光生
茸谷 浩	茸谷 浩
鍋島均志	鍋島均志
南部和男	南部和男
西尾利夫	西尾利夫
西川和孝	西川和孝
西川忠嗣	西川忠嗣
西座新二	西座新二
西田泰庸	西田泰庸
野口 徹	野口 徹
野間耕三	野間耕三
野守親夫	野守親夫
土師重隆	土師重隆
濱口辰義	濱口辰義
原野祥次	原野祥次
肥田 保	肥田 保
平山一郎	平山一郎
廣瀬潤一	廣瀬潤一
福嶋悦司	福嶋悦司
藤田佳正	藤田佳正
二見祐司	二見祐司
古淵敦史	古淵敦史
古淵謙介	古淵謙介
古淵孝仁	古淵孝仁
細田賢一	細田賢一
堀畑好秀	堀畑好秀
堀部 博	堀部 博
松田 昭	松田 昭
松田真矢	松田真矢
松原洋治	松原洋治
的場一幸	的場一幸
間宮健二	間宮健二
水野昭治	水野昭治
南 英一	南 英一
宮内利正	宮内利正
宮原陸郎	宮原陸郎
宮部嘉博	宮部嘉博
宮前恭介	宮前恭介
三好則行	三好則行
森 守男	森 守男
守口 謙	守口 謙
森島丞児	森島丞児
山地勝紀	山地勝紀
山本幹夫	山本幹夫
弓倉唯志	弓倉唯志
依田充啓	依田充啓
若狭 晃	若狭 晃
和田 浩	和田 浩
和田三吾	和田三吾
氏名不詳	氏名不詳

平成30年度新年会

～WBC世界ライトフライ級チャンピオン拳四朗選手を招待～

平成30年1月19日、人間健康学部(堺キャンパス)を卒業された、世界ライトフライ級チャンピオン拳四朗選手(本名 寺地 拳四朗)を迎え、校友の杉林克廣社長が経営されている「シテイホテル 青雲荘」で新年会を開催した。

拳四朗選手は昨年5月20日、有明コロシアムでWBC世界ライトフライ級王者ガニガン・オベス(メキシコ)と対戦し判定勝ちを収めプロ10戦目にして無敗のまま悲願の王座獲得に成功した。10月22日には世界ライトフライ級1位のペドロ・ゲバラと対戦し初防衛に成功、12月30日行われた、WBC世界ライトフライ級11位のヒルベルト・ペドロソラ(パナマ)と対戦し、2度目の防衛戦に成功した。



拳四朗選手

会場にはチャンピオンベルトが披露され、出席者それぞれテーブルごとに記念写真を撮影、また、個人の記念写真撮影にも拳四朗選手は気楽に応じられ、一同、身近にボクシングの世界ライトフライ級チャンピオンと同居する機会に感激した。出席者は、昨年12月に発足した「ボクシング拳四朗関大後援会」に入会の手続きをし、拳四朗選手の今後の活躍に期待することとした。



平成29年度 忘年会

～関大野球部が参加～

平成29年12月1日、51名の出席で南海グリルにて忘年会を開催した。当日は関西大学野球部の早瀬万豊監督と選手代表3名をお招きした。関西大学野球部は、秋の「関西学生野球連盟2017年秋季リーグ」の完全優勝、「第48回明治神宮野球大会」の2年連続の6回目の出場と活躍され、また、主力選手が堺キャンパスに在籍され、毎年の住吉大社祭の神輿渡御に際して野球部の人間健康学部生全員が参加、協力されていることから、堺支部から金一封を贈呈した。早瀬監督からは野球部の近況の報告、また、選手それぞれのスピーチがあり、出席者一同強く心を動かされた。



早瀬監督に金一封を贈呈



選手代表

主な年間行事のお知らせ

- | | | |
|-------|-------|--------------------|
| 平成30年 | 7月31日 | 大魚夜市PRブース出展 |
| | 9月上旬 | 堺支部会報33号発行 |
| | 24日 | 関西大学フェスティバルin東海に参加 |
| | 30日 | 秋の逍遥の会 |
| | 10月中旬 | 第30回堺関関OBゴルフコンペ |
| | 26日 | 第28回KUS関球会ゴルフコンペ |
| | 12月7日 | 支部忘年会 |
| 平成31年 | 1月下旬 | 支部新年会 |
| | 4月7日 | スプリングフェスティバルに参加 |
| | 中旬 | 第29回KUS関球会ゴルフコンペ |
| | 5月中旬 | 春の逍遥の会 |
| | 6月上旬 | 堺キャンパス祭に参加 |
| | 下旬 | 堺支部総会 |

毎月中旬『関親会』開催

最新の行事はホームページで案内しており、申込みできます。

<http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>

訃報

畠山 来氏

(昭和19年経卒)

嶋谷清司氏

(昭和36年経卒)

高松弘幸氏

(平成6年経卒)

謹んでお悔やみ
申し上げます。



編集後記

堺支部会報第33号の発行に際して、ご寄稿頂きました皆様、広告掲載にご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

本号は、7月13日に第一回の編集会議を行い、その後、数回の編集・校正会議を経て発行に至りました。

堺支部では、本号掲載のとおりに「支部総会」を中心として、月例の懇親会である「関親会」、春秋に開催される「関親会」、春秋に開催される「関親会」、春秋に開催される「関親会」等の運営や、地域連携協力として「関大堺キャンパス祭」や「堺大魚夜市」に出店等を行い、幅広い活動を行っております。

これらの活動は、校友会会員の皆様のご支持・ご尽力があつてこそ成り立っているものであり、今後とも、校友会堺支部のサステイナブル(持続可能)な発展のために益々のご支援・ご協力を頂きたいと思っております。

本号の発行に携わった堺支部公報委員は、嶋頭、小島、菅野、曾根、寺脇、中尾、鍋島、宮内、依田の9名です。